

【観光遺産産業化ファンド】 株式会社まちづくり石和に対する投資実行について ～滞在環境の整備による地域周遊観光の推進～

株式会社地域経済活性化支援機構（以下「機構」という。）は、株式会社観光産業化投資基盤を無限責任組合員とする「観光遺産産業化ファンド（以下「本ファンド」という。）」にて、本日、株式会社まちづくり石和（以下「当社」という。）への投資を実行しましたので、お知らせいたします。なお、今回の投資は、本ファンドの第11号案件となります。

当社は、山梨県笛吹市や甲州市・山梨市などの周辺エリアの観光を軸とした経済活性化を目指すDMC（観光まちづくり会社）として、昨年設立されました。当該地域や周辺地域には、日本遺産に認定されているぶどう畑やワイナリー、昇仙峡といった豊かな観光資源が存在しており、宿泊エリアとの連携をさらに促進することで、地域の観光活性化に寄与すると考えています。

そこで、ワイナリー等に訪れる日帰りの観光客を宿泊へと呼び込むために、温泉旅館の集積地域である笛吹市石和エリアの滞在環境の整備やワイナリー等の地域観光拠点と連携したツーリズムを進めていきます。

まずは、公営足湯である「石和源泉足湯ひろば」での飲食・物販提供およびイベントの開催や旅館と地域飲食店をシームレスに連携させるシステムの実証実験を行い、石和エリア内の滞在環境向上を推進します。

また、本ファンドからのハンズオン支援に加え山梨中央銀行とも連携しながら当社のDMCとしての経営基盤強化の支援を行っていくとともに、これまで機構が観光活性化ファンドの運営を通じて培ってきた観光まちづくり事業体の経営ノウハウの移転についても、山梨中央銀行を通じて取り組んでまいります。

本ファンドは、今後も地域活性化モデルを各地に展開するために、地域金融機関等に対して本ファンドで得た知見やノウハウの移転を図るとともに、あわせて観光関連産業の活性化においても機構の専門人材を活用したノウハウ移転を通じた支援を行ってまいります。

投資先の概要は以下のとおりです。

会社名	株式会社まちづくり石和
所在地	山梨県笛吹市
代表者	代表取締役 鶴田 真也、代表取締役 塚原 亮太
事業内容	・笛吹市の地域資源を活用した地域活性化に関する事業 ・地場産品の開発研究、宣伝及び販売促進に関する事業 ・公共施設の受託管理運営/マーケティング支援に関する事業 など

【参考資料】



石和源泉足湯ひろば

(令和3年実施の石和源泉足湯ひろば実証実験*より)

* 当事業は観光庁令和2年度3次補正予算事業である、既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業を活用しました。

【観光遺産産業化ファンドの概要】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/36.html> 機構ホームページをご参照ください。

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構 <http://www.revic.co.jp/>

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援本部: TEL 03-6266-0590